

TIAニュース

やあ!



とちぎに暮らして...

ヘン シータイさん(カンボジア)

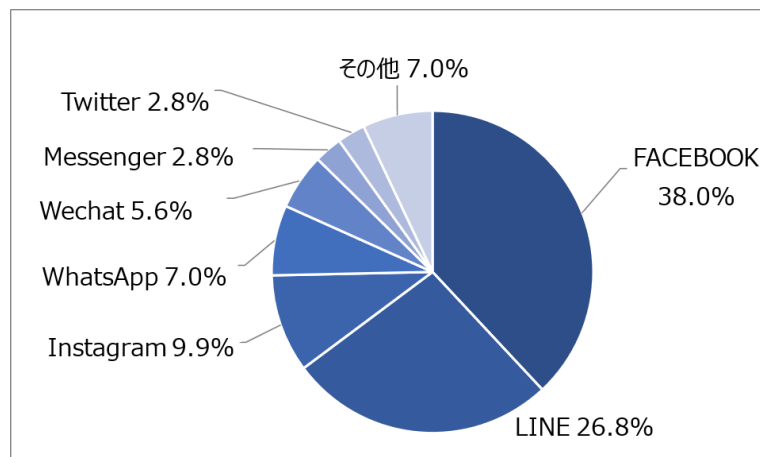
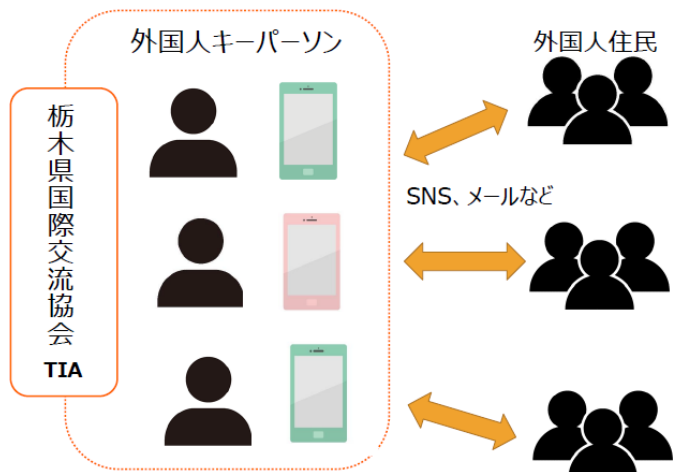
TIAトピックス

外国人材活用促進 WEB セミナー

宇都宮陽南ロータリークラブとの協働事業



TIAは「やさしい日本語」の普及をすすめています。



▲ TIAが発信した情報をキーパーソンが他の外国人にさらに広める

▲ 外国人キーパーソンが情報提供で使用している SNS の種類
(2021.4 アンケート結果より)

TIA がキーパーソンに発信をお願いした主な内容

- ・ **新型コロナウイルス関連**
注意喚起、感染拡大防止、緊急事態宣言
支援金や貸付の案内、ワクチン情報 など
- ・ **大雨、台風関連**
注意喚起、ライフライン情報、罹災証明書 など
- ・ **その他**
国からの情報(厚生労働省、入管など)
日本語学習関連
外国人向けイベント情報 など



▲ ピンク色が TIA 外国人キーパーソンのいる地域

「TIA 外国人キーパーソン」と行う外国人住民への情報提供

「TIA 外国人キーパーソン」(以下、「キーパーソン」)とは、TIA が外国人住民に向けて発信する情報を、自身の友人などのコミュニティに SNS などでも広める協力をする外国人のことです。現在 TIA では、ベトナム、中国、ブラジル、タイ、ペルー、フィリピン、インドネシア、スリランカ、ネパール、バングラデシュ、マレーシア、アメリカ、オーストラリア、韓国、カンボジア、台湾、ホンジュラス、ミャンマーの 18 の国・地域 50 名の方々とネットワークを構築し、随時、情報提供を行っています。2019 年に大きな被害をもたらした台風 19 号の際には、台風の注意喚起や給水情報、支援情報などを拡散するお手伝いをさせていただきました。おかげで外国人住民から「安心した」、「情報がもらえて助かった」との声がありました。昨年からは、新型コロナウイルス関連情報を、積極的に広めていただいています。

今後も市町、国際交流協会、国際交流団体などからキーパーソンとなり得る方をご紹介いただくなど、県内各地にキーパーソンのネットワークを広げ、一人でも多くの外国人に情報が届くように引きつづき努めていきます。



ヘン シータイ さん
Hem Sethai

カンボジア コンボンチャム州出身。宇都宮大学大学院で、多言語コミュニケーションや日本語教育について研究している。TIA 外国人キーパーソン(表紙参照)としても活躍中。

ーシータイさん、こんにちは！日本に住んでどれくらいになりますか？

カンボジアの大学の日本語学科に在籍中に、宇都宮大学との交換留学生として1年間、その後帰国し大学を卒業してから再来日したので、併せて5年くらいですね。東京に住んだこともあります、こちらの方が静かです。

ー日本語を専攻した理由は何ですか。

カンボジアの内戦後間もないころ、私が通う小学校にJICA(国際協力機構)の人が時々朝ごはんを支給しに来てくれました。その当時は国全体が貧しく、子どもには教育するより、畑で働くことを期待する親もいた時代でしたが、食べ物してもらえるので学校に行く子が多かったです。その頃から、JICAのある日本に、そして人の役に立つことに興味を持つようになったんです。

ー日本に住むカンボジア人が増えてますよね。

カンボジア人にとって一番の壁は日本語です。簡単な会話はできて、銀行口座の開設などの手続きや病院での会話は難しいです。また、専門家により作成された日本語とクメール語の辞書がまだありません。簡易的な単語帳やテキストはありますが、誤りもあるので日本語を勉強したくてもしつ

▲カンボジア人留学生とシータイさん(左端)

かりとした教材がないのが現状です。将来、帰国したら大学に戻り、辞書や教材を作成したいと考えています。

ーお休みの日は何をしていますか。

YOUTUBE で日本語を教える動画を作成したり、日本語を勉強しているカンボジア人とSNSでメッセージのやりとりを楽しんでいます。動画のおかげで日本での生活が助かっていると言われると本当にやって良かったと思います。今後は、日本の方にカンボジアを紹介するイベントができればと考えています。

▲シータイさんの日本語学習動画

<https://www.youtube.com/c/SETAHIVlogs>

TIAトピックス TIA TOPICS

外国人材活用促進 Web セミナー

3月12日(金) オンライン

企業等における外国人材の適切な雇用を促進するため、県内の企業を対象としたWebセミナーを開催しました。

講師を務めた

TIA 外国人材コーディネーターの堀江茂行は、県内の企業を訪問し、外国人材の活用状況や外国人従業員の生の声を聞き、外国人材の円滑な受入れを支援するため、企業を対象としたセミナーの企画や相談業務を行っています。

本セミナーでは「外国人材活用のための基礎知識について」と題し、前半は県内の企業や外国人労働者を取り巻く現状について解説し、後半は外国人材を受入れている県内企業から聞き取りをした「受入れ理由」、「採用に当たって注意している点」、「受入や定着に当たっての工夫」等の事例について紹介しました。



▲TIA の堀江コーディネーター(右)が、さまざまなデータを用いて解説

新規留学生のためのガイダンス

5月29日(土) オンライン

栃木県の高等専門学校及び大学にこの春に入学した留学生を対象としたガイダンスを、オンラインで開催し、留学生や大学関係者等20名が参加しました。

ガイダンスの前半では、栃木県地域留学生交流推進協議会の事業内容や栃木県の概要等の説明を行った後、後半は、足利大学大学院で学ぶインドネシア出身のマルティナ・クリケンドンさんと帝京大学理工学部で機械システム工学を学ぶ台湾出身の林 敏蓉さんの2名の先輩留学生から日本での留学生活のアドバイスや体験談の発表がありました。

日本人との交流や日本語のスキルアップの方法、国民健康保険の加入、交通の不便さの解消法についてなど、同じ留学生という立場だからこそできる具体的な話ばかりでした。



▲留学生生活のアドバイスをする先輩留学生のマルティナさん(右上)



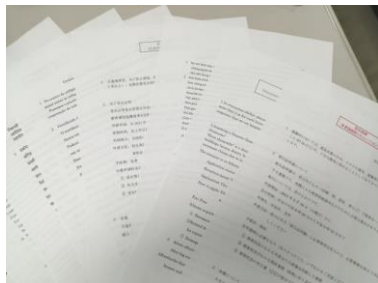
防災訓練「多言語翻訳シミュレーション」

3月10日（水）～12日（金）

災害時における外国人支援活動を円滑に進められるよう、県内16の国際交流協会と協働し、Eメールによる連絡訓練と翻訳訓練を行いました。

茨城県沖を震源とするM7.8の直下型地震が発生し、茨城県災害多言語支援センターから翻訳の応援要請があったという想定のもと、TIAが県内の各国際交流協会へ翻訳協力者の確保を呼び掛け、訓練用の災害情報の原稿を送りました。全協会で計55名の方が参加し、英語、中国語、ベトナム語、ポルトガル語、スペイン語、ネパール語、タガログ語、インドネシア語、韓国語、タイ語、ドイツ語、フランス語、モンゴル語の13言語および「やさしい日本語」に翻訳しました。

訓練終了後、参加者には互いの翻訳文を共有していただき、今後の災害時の翻訳のための参考としていただきました。



▲それぞれの言語に翻訳された原稿

おもてなし英語ボランティア

1月13日（水）～3月31日（水） 全10回

とちぎ国際交流センター

栃木県や日本の文化・美術・工芸を学び、英語で紹介できるようになるための「おもてなし英語講座」を実施し、13名が参加しました。

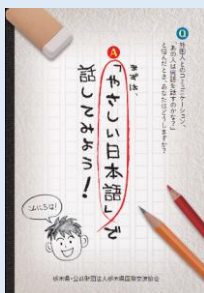
本講座は平成28年から実施しており、今年で6年目となります。新型コロナウイルスの影響を受け、開講が危ぶまれましたが、受講者同士の間に飛沫防止パーティションの設置や受講中のマスク着用、手指の消毒などの基本的な感染予防を行うほか、会話中心の講座からおもてなしに必要な知識を身につける座学を中心とした内容に変更するなど感染拡大防止策を講じながら実施しました。

講師は通訳案内士の平野聖乃氏が引き続き務め、参加者からは英語だけでなく日本文化などが学べ、説明も分かりやすいと大変好評でした。



▲講師(奥)の説明を熱心に聞く参加者

宇都宮陽南ロータリークラブとの協働事業



▲やさしい日本語 ハンドブック

外国人とのコミュニケーションに有効な「やさしい日本語」の更なる普及を目指し、TIAは宇都宮陽南ロータリークラブと協働事業を行っています。

「やさしい日本語」を身近に感じてもらえるように作成した場面別の会話集であるハンドブック「やさしい日本語で話してみよう！」の第3版の作成や、「やさしい日本語」を実践する際の目印となるピンク色のロゴマークの缶バッジの作成にあたって、宇都宮陽南ロータリークラブからご支援をいただきました。

今後は、宇都宮陽南ロータリークラブ会員の皆さまのネットワークを活かし、外国人受入企業や外国人が利用する店舗や施設などで「やさしい日本語」が活用されるよう働きかけを進めていきます。



▲林前会長(右)とTIA美野輪理事長



やさしい日本語出前講座

下記主催の研修会などで、TIA 職員の田島亮子が講師を務め、「やさしい日本語」について紹介しました。

各ロータリークラブでは、会員の皆さんが関係する機関などで「やさしい日本語」を実践していただけるようお願いしました。児童養護施設では、年代別のグループに分かれて、自分たちが外国人にできるコミュニケーションのアイデアを話し合いました。

・宇都宮陽南ロータリークラブ

3月4日（木）例会卓話 [対象] ロータリークラブ会員等

・児童養護施設ネバーランド

5月5日（水）

こどもの日ワークショップ

[対象] 施設の児童・生徒、職員

・宇都宮南ロータリークラブ

5月26日（水）例会卓話

[対象] ロータリークラブ会員等



▲宇都宮陽南ロータリークラブ例会



TIA では「新型コロナウイルスワクチン接種会場用」と「災害時の避難所用」の2つの「多言語表示シート」を作成し、関係機関に配布しました。日本語、英語、ベトナム語、中国語、タガログ語、ポルトガル語、スペイン語、韓国語、ネパール語、タイ語、シンハラ語、インドネシア語と「やさしい日本語」で表記しています。ぜひご活用ください。

どちらも、TIA のホームページからダウンロードできます。 <http://tia21.or.jp/publications.html>

新型コロナウイルスワクチン接種会場用 多言語表示シート ver.3

日本語	接種
(やさしい日本語)	注射をします
(英語)	Vaccination
(ベトナム語)	Tiêm phòng
(中国語)	接种
(タガログ語)	Pagbabakuna
(ポルトガル語)	Vacinação
(スペイン語)	Vacunación
(韓国語)	접종
(ネパール語)	खोप
(タイ語)	การฉีดวัคซีน
(シンハラ語)	එන්නත් කිරීම
(インドネシア語)	Vaksinasi



避難所用 多言語表示シート ver.2

日本語	避難所
(やさしい日本語)	避難所 (逃げる場所、安全な場所)
(英語)	Evacuation Shelter
(ベトナム語)	Nơi lánh nạn
(中国語)	避难所
(タガログ語)	Lugar para sa paglikas
(ポルトガル語)	Local de refúgio
(スペイン語)	Lugar de refugio
(韓国語)	대피 시설
(ネパール語)	आश्रय स्थल
(タイ語)	สถานที่หลบภัย
(シンハラ語)	සරණාගත මධ්‍යස්ථානය (පැන යාමට ස්ථානයක්, ආරක්ෂිත ස්ථානයක්)
(インドネシア語)	Lokasi Evakuasi



ワクチン接種会場が必要となる「接種場所」、「予診」など20項目の案内表示を作成

外国人の避難所生活を容易にするため、「食べ物は〇時に配ります」など50項目の案内表示を作成

JICA 情報局

栃木放送「地球はひとつ」 ～元海外協力隊員が出演しています～

CRT 栃木放送「ビタミンとちぎ」番組内で、3月末日「地球はひとつ」の放送が始まりました！ここでは、栃木県出身・在住の元海外協力隊員が、派遣国での文化や生活、活動や思い出のエピソードなどをお話しています。リレー方式で様々な元隊員が登場しますので、世界各国の話を聞くことができます！

海外に行くのが難しい今だからこそ、番組を通して世界を旅してみませんか？



▲元カメルーン隊員の矢古宇氏
(右)とパーソナリティの小暮氏

【番組情報】

番組名：「地球はひとつ」

放送局：CRT 栃木放送 <http://crt-radio.co.jp/>

放送時間：毎週水曜午前10時40分頃～11時頃まで

◆JICA 筑波 SNS でも、番組情報をチェック！

Website: <https://www.jica.go.jp/tsukuba/>

Facebook: <https://www.facebook.com/jicatsukuba>

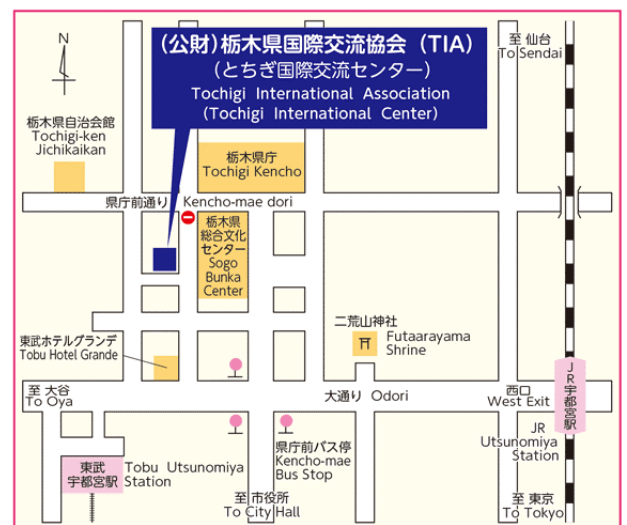
Twitter: <http://twitter.com/JICATBIC>

JICA 栃木デスクからのお知らせ

- JICA ボランティア募集中！
5月20日(木)～6月30日(水)
⇒個別相談はいつでも栃木デスクまで！
- JICA 筑波施設訪問(学校、市民団体等)、出前講座等
ご質問、お問い合わせはお気軽に。

福島県国際交流協会と「やさしい日本語」でコラボ

外国人に伝わりやすい「やさしい日本語」の普及を通して、地域の多文化共生の実現を目指すプロジェクトが福島県国際交流協会と本格的に始動しました！TIA 作成の「やさしい日本語」ロゴマークをイメージシンボルとして活用するほか、今後の事業展開について意見の交換も行っています。



編集・発行 公益財団法人栃木県国際交流協会(TIA)
住所 宇都宮市本町9-14 とちぎ国際交流センター内
TEL 028-621-0777(代表) 028-627-3399(相談専用)
業務時間 8:30～17:15 休館日 日曜・月曜・祝祭日・年末年始
URL <http://tia21.or.jp> Email tia@tia21.or.jp